

おしどり学園のご案内

3月のおしどり学園は、閉講式を行います。学園生全員に修了証を授与しますので、ご参加ください。

▶日時：3月25日(金)
午前9時30分～

▶場所：町公民館

▶内容：閉講式と座談会
「この1年を振り返って」

▶その他：当日は町営バスを臨時運行します。ご利用ください。

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

問屋場とは何でしょう？根雨宿発展の歴史

▼第10回おしどり学園

それまでは日野川沿いの小さな集落にすぎなかった根雨が、根雨宿と呼ばれて発展するようになったのは、江戸時代の始め、出雲街道の宿駅に指定されてからです。その宿駅業務を管理運営していたのが、問屋場です。

1月のおしどり学園は、「根雨宿・その発展の歴史」と題して、町歴史研修会の川上護さん(根雨)のお話を聴講しました。

問屋場は荷物を運ぶ馬や人足の管理、参勤交代のお供の宿泊の手配など、宿駅として最も重要な業務を担っていたそうです。ただし、その問屋場がどこにあったのか、当時の地図にも載っていません。

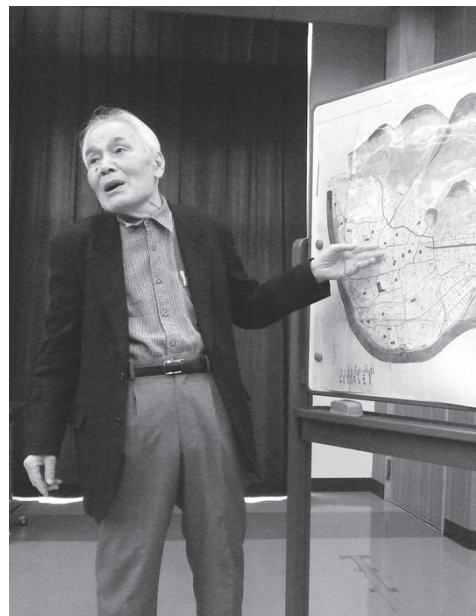
これについて川上さんは、「問屋場の運営は、当時の根雨の有力者が持ち回りで担当していたと思われる。そのため、場所もいろいろ変遷し、問屋場として特定された場所があったわけではないのでは」と解説しました。

それまでは日野川沿いの小さな集落にすぎなかった根雨が、根雨宿と呼ばれて発展するようになったのは、江戸時代の始め、出雲街道の宿駅に指定されてからです。その宿駅業務を管理運営していたのが、問屋場です。

1月のおしどり学園は、「根雨宿・その発展の歴史」と題して、町歴史研修会の川上護さん(根雨)のお話を聴講しました。

問屋場は荷物を運ぶ馬や人足の管理、参勤交代のお供の宿泊の手配など、宿駅として最も重要な業務を担っていたそうです。ただし、その問屋場がどこにあったのか、当時の地図にも載っていません。

これについて川上さんは、「問屋場の運営は、当時の根雨の有力者が持ち回りで担当していたと思われる。そのため、場所もいろいろ変遷し、問屋場として特定された場所があったわけではないのでは」と解説しました。



江戸時代に作られた根雨宿の大地図を示しながらの、分かりやすい講演でした



宿駅や問屋場について熱心に聴き入る学園生の皆さん

本陣や茶屋については聞いたことがあっても、問屋場という言葉は皆さん初耳だったようで、最後まで熱心に耳を傾けました。



春が待ち遠しいカワコ公園です

おしどり学園唯一のスポーツ講座が、グラウンドゴルフ(以下、GG)です。

そもそも日野町にGGが持ち込まれたのが今から14年前の平成9年のことでした。

当時の公民館長だった牧智也さん(黒坂)の働きかけで下黒坂の老人会・沼南クラブのリーダー二人が泊村(現・湯梨浜町)で開かれたGG研修会にかけ、日野町で最初の指導員になりました。

この二人を中心に、GG同好会が結成されると、これが評判を呼び、近隣地区から同好会に参加する人が出てくるまでになりました。そして、その2年後、日野町全体を対象とする「日野町GG協会」が結成されたのです。つまり、日野町のGG発祥の地は下黒坂だったということです。

その時のリーダーの一人、生田守夫さんが指導しているのがおしどり学園のGG講座です。開設してまだ4年ですが、町公民館近くのカワコ公園で技術向上、競技マナーの向上を目指しつつ、全員が和気あいあいのプレーを楽しんでいます。4月からの新会員を募集中です。

おしどり学園グループ講座を紹介します⑥ ▼グラウンドゴルフ

出前公民館 注文殺到です！

大雪に埋まった日野町ですが、出前公民館は元気で、雪をかき分けて出かけて行った各地区の様子を紹介します。



【黒坂7区】初めての試みで、しかも前夜の大雪。でも小学生を含むたくさんの方が参加しました

写真で紹介したほかに、2月は下榎2区、黒坂3区、金持、下上菅、野田、下榎1区、黒坂2区、根雨グラウンドゴルフクラブなどで開催予定です。申込み、問合せは町公民館まで。



【畑】地区住民6人全員が参加。映画の後の座談会に花が咲きました



【下黒坂】第1部は映画、第2部は「みんなで歌おう」。大きな声で歌う昭和歌謡や童謡が大好評でした

メタボチェックもありました ▼男性の料理教室

1月26日、男性の料理教室を開きました。町内から参加した7人の侍の腕前は果たして？

講習の前には、町食生活改善推進協議会の講師から無料で配布されたメジャーで腹回りを測り、メタボチェック。黄信号の人もいたような・・・。

じゃこごはん、治部煮、いちご桜餅など、見かけはまあまあ、食べたならどれもおいしかったです。



フライパンで焼いた皮でイチゴを包み、さらにそれを、こしあんできると「いちご桜餅」の出来上がり

ヨン様がいっぱい ▼公民館ロビー展



木目の美しい茶器が主役 (梶谷寿幸さん『遊木』)

1月は、梶谷寿幸さん(野田)の木工展『遊木』、奥田里美さん(下榎)の鉛筆画展『韓流の肖像』、松本文夫さん(門谷)の木工展『木の暮らし』(3月2日まで開催)と続きました。

特に、韓流スターのペ・ヨンジュンさんをモデルにした奥田さんの鉛筆画は好評で、韓流スターのファンがたくさん来館しました。



ヨン様ばかり13人 (奥田里美さん『韓流の肖像』)

展示の申し込みは、随時受け付けています。無料ですので、お気軽に町公民館まで。